

製品名: EPCAM マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81330**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	35kDa

抗原情報

遺伝子名	EPCAM
別名	ESA; KSA; M4S1; MK-1; DIAR5; EGP-2; EGP40; KS1/4; MIC18; TROP1; EGP314; HNPCC8; TACSTD1
遺伝子 ID	4072.0
SwissProt ID	P16422
免疫原	大腸菌で発現したヒト EPCAM (AA: 24-265) の精製された組み換え断片。

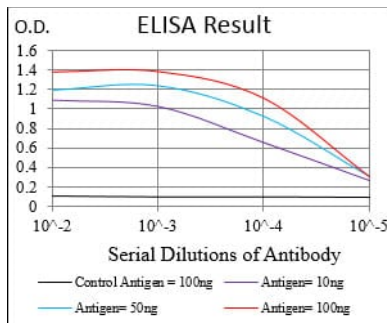
背景

この遺伝子は癌関連抗原をコードし、少なくとも 2 つの I 型膜タンパク質を含むファミリーに属します。この抗原はほとんどの正常上

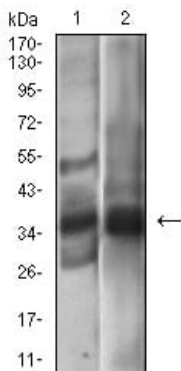
皮細胞および消化管癌に発現し、同型のカルシウム非依存性細胞接着分子として機能します。この抗原は、ヒト癌に対する免疫療法の標的として用いられています。この遺伝子の変異は、先天性房状腸症を引き起こします。

研究分野

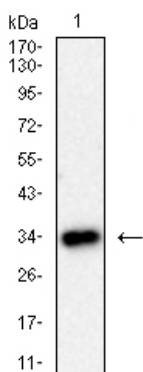
画像データ



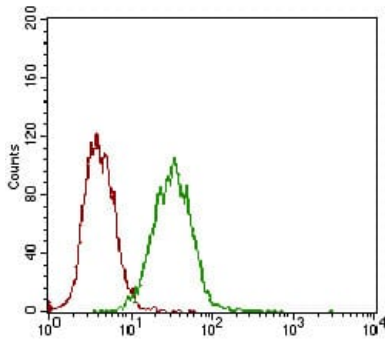
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



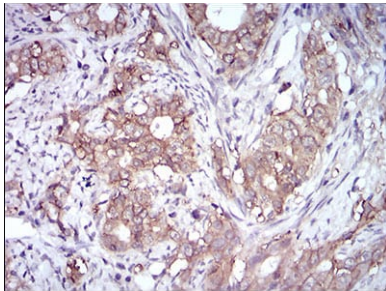
A431 (1)、MCF-7 (2) 細胞溶解物に対する EPCAM マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



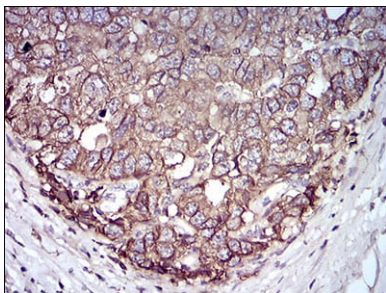
PC-12 細胞溶解物に対する EPCAM マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



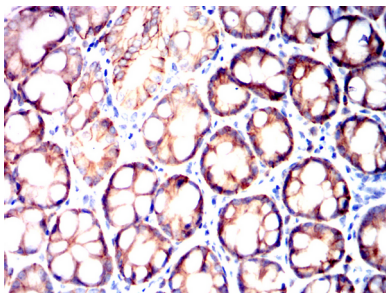
EPCAM マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。



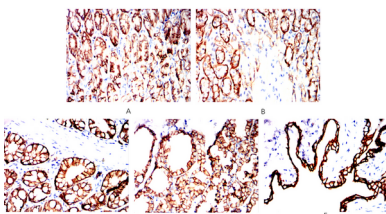
EPCAM マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



EPCAM マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



EPCAM マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス結腸の免疫組織化学分析。



EPCAM マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ラットの胃 (A)、ラットの腎臓 (B)、ラットの結腸 (C)、ラットの甲状腺 (D)、ラットの膀胱 (E) の免疫組織化学分析。